

神の国の奥義(21)

=人となられた神⑥=

■御言葉:ヨハネ4:1-26

- ① イエス、パリサイ人を避ける→コンフロンテーションの時ではない
- ② イエス、疲れを覚え、女に水を求める→福音の端緒＝人間の必要を覚える
- ③ サマリヤ人の由来(2列王記17:24ー)
- ④ イエス、生きる水を提示する→女の必要に対する感受性
- ⑤ 井戸は外からの水を貯めるが、イエスの水は内から湧き上がる
- ⑥ 真実を指摘する→女が逃げる＝神学的に議論に話題を逸らす
- ⑦ イエス、議論に対する回答を提示せず、ご自身を提示する
- ⑧ 福音とはイエスとの個人的出会いと交わり

■暗証聖句

4:6 そこにはヤコブの井戸があった。イエスは旅に疲れて、そのまま井戸のそばに座っておられた。正午ごろのことである。

4:7 サマリヤの女が水をくみに来た。イエスは、「水を飲ませてください」と言われた。

4:10 イエスは答えて言われた。「もしあなたが、神の賜物を知っており、また『水を飲ませてください』と言ったのがだれであるか知っていたならば、あなたの方からその人に頼み、その人はあなたに生きた水を与えたことであろう。」

4:11 女は言った。「主よ、あなたはくむ物をお持ちでないし、井戸は深いのです。どこからその生きた水を手にお入れになるのですか。」

4:13 イエスは答えて言われた。「この水を飲む者はだれでもまた渴く。」

4:14 しかし、わたしが与える水を飲む者は決して渴かない。わたしが与える水はその人の内で泉となり、永遠の命に至る水がわき出る。」

4:23 しかし、まことの礼拝をする者たちが、霊と真理をもって父を礼拝する時が来る。今がその時である。なぜなら、父はこのように礼拝する者を求めておられるからだ。

4:24 神は霊である。だから、神を礼拝する者は、霊と真理をもって礼拝しなければならない。」

4:25 女が言った「わたしは、キリストと呼ばれるメシアが来られることは知っています。その方が来られるとき、わたしたちに一切のことを知らせてくださいます。」

4:26 イエスは言われた。「それは、あなたと話をしているこのわたしである。」